

大阪市スポーツ施設個別施設計画策定にむけた
調査検討業務委託 報告書

平成 30 年 3 月

株式会社 NTT ファシリティーズ

- 目次 -

1. 個別施設計画策定	1
1-1. 他自治体のスポーツ施設の個別施設計画策定状況調査	1
1-2. 他都市の有益な個別施設計画の調査	2
1-3. ガイドラインの1次評価シートの作成	15
1-3-1. 調査対象施設	15
1-3-2. 調査対象施設位置図	16
1-3-3. 施設の現状情報の収集・整理	16
1-3-4. 施設の現状情報に基づく個別施設の方向性に関する検討	19
1-3-5. 1次評価シート	19
1-4. 大阪市スポーツ施設個別施設計画の骨子	42
1-5. 今後の方向性	43
2. 個別施設計画の実行にあたっての課題整理	44
2-1. 維持管理コストの削減の工夫、維持管理コスト捻出のための方策の検討	44
2-2. 国の財政支援策の提言作成	52
3. ストック適正化ガイドラインの課題整理	53
3-1. ストック適正化計画を基に個別施設計画を策定するにあたっての課題整理	53
3-2. ストック適正化ガイドラインの課題・修正点の提言	56

参考資料

劣化診断結果報告書

1. 個別施設計画策定

他都市の個別施設計画策定状況について調査結果を以下に示す。

1-1. 他自治体のスポーツ施設の個別施設計画策定状況調査

各自治体のホームページに記載されている総合管理計画や個別施設計画からスポーツ施設の基本方針をまとめた。人口や建物の経年状況から、改廃や民間施設の活用を検討している自治体が多い。

表 1 他都市の個別施設計画策定状況

自治体	総合管理計画		個別施設計画 策定	スポーツ施設の基本方針
	策定	計画期間		
岡山県	H29.3	10年間	H29～H32 予定	①予防保全により施設利用者に常に良好な利用環境を提供、②将来の負担を軽減
北海道 恵庭市	H28.3	30年間	H29.3	プール施設は学校運営の方向性を踏まえ、集約や廃止、民間施設の活用を検討
広島県 安芸高田市	H27.2	20年間	H29.3	広域的な視点で統廃合を行い、利用実態の少ない体育館およびプール等は廃止
山口県 防府市	H28.12	30年間	不明	築後経過年数や劣化状況を踏まえて、計画的な保全を進め、必要に応じて大規模修繕等を検討
新潟県 上越市	H28.2	15年間	H32年度までに 策定予定	劣化が著しく修復が困難な施設や、利用者が特に少ない施設や利用者一人当たりの工費負担額が著しく高い施設について再配置を検討
青森県 十和田市	H29.3	30年間	H29.3	同種のもので複数ある施設や利用者が少ない施設は、統合や複合化を行うなど、施設数・規模（延床面積）の適正化を図る、広域利用が可能な施設については周辺市町村との共同利用に努める
福岡市	H20.9	4年間 (3期目)	H29.6	①各施設の実行計画の最適化、②施設の設置目的や需要の変化に応じた施設のあり方検討、③効果的・効率的な施設整備・運営
愛知県 豊田市	H29.3	10年間	H32年度までに 策定予定	個別施設計画に基づき、修繕、改修を実施。施設需要、施設特性を踏まえ更新等を判断
千葉県 茂原市	H28	15年間	H28.12月	①建物の質の向上、②老朽化による機能改善も含めた改修の検討、③民間活力の導入、④適正な施設使用料の検討、⑤維持管理費の削減

1-2. 他都市の有益な個別施設計画の調査

全国の政令指定都市(20 都市)に対して個別施設計画策定状況についてヒアリングを行った。結果を以下に示す。全体の傾向として、スポーツ施設の個別施設計画の策定予定はあるものの、今後策定予定または未定の自治体が過半を占める。

表 2 全国の政令指定都市のスポーツ施設に関する個別施設計画策定状況（抜粋）

都市名	策定有無	策定予定	予定時期	策定しない理由
札幌	無	有	平成 31 年 2 月	－
仙台	無	有	平成 30 年 3 月	－
さいたま	無	無	－	さいたま市公共施設マネジメント計画の中に含まれているため
千葉	無	無	－	市全体の公共施設を対象とした個別施設計画を策定中のため
横浜	無	無	－	「一般公共建築物 保全・更新計画」が策定されているため
川崎	無	無	－	市全体としての施設計画が改定中のため
相模原	無	有	平成 32 年 3 月頃	－
新潟	無	有	未定	－
静岡	有	－	－	－
浜松	無	有	平成 31 年 4 月	－
名古屋	無	有	未定	－
京都	無	無	－	公園施設として策定する予定
大阪	無	有	平成 32 年度	－
堺	無	有		－
神戸	無	有	未定	－
岡山	無	有	平成 32 年度末	－
広島	無	有	未定	－
北九州	無	有	未定	－
福岡	無	無	－	福岡市アセットマネジメント基本方針に基づく実行計画を策定
熊本	無	有	平成 3 2 年頃	－

○札幌市

・札幌市市有建築物の配置基本方針（H26.12月）計画30年間

公共施設の配置、総量等のあり方について方向性を示した基本方針。プール施設に関しては類似機能を持つ民間施設との一層の連携を検討。今後、行政区により異なる人口推移や利用状況、民間施設の配置状況等の地域の実情を踏まえ、現行の配置基準を見直す、としている。

・札幌市市有建築物及びインフラ施設等の管理に関する基本的な方針（H29.3月）計画10年間

「札幌市市有建築物の配置基本方針」をもとに、スポーツ競技機能は現行の配置基準見直しを考慮し、原則として地域交流拠点等に配置を検討。運動施設など民間施設が多数存在する分野については、PFI事業の活用など、民間事業者との連携を検討する、としている。

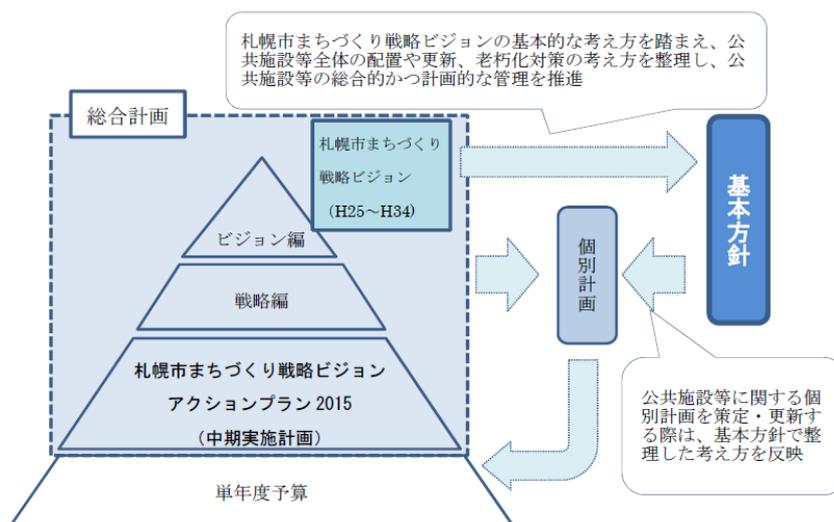


図1 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：札幌市市有建築物及びインフラ施設等の管理に関する基本的な方針)

○仙台市

・仙台市公共施設総合マネジメントプラン（H26.3月）計画期間未定、5年毎見直し

・仙台市公共施設の「見える化」（H29.3月）

市民センター等について個別施設計画を策定。スポーツ施設については今年度策定予定としている。

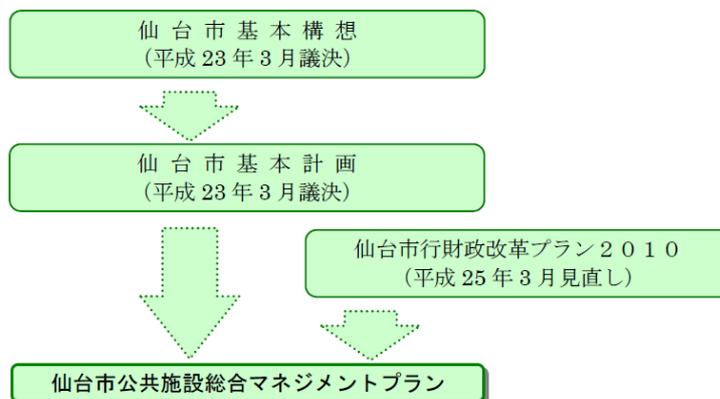


図2 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：仙台市公共施設総合マネジメントプラン)

○さいたま市

- ・さいたま市公共施設マネジメント計画【方針編】（H24.6月）計画40年間
 今後の公共施設に関する適正な配置方針を示す。プール施設は公園施設として分類している。
- ・さいたま市公共施設マネジメント計画・第1次アクションプラン（H26.3月）計画40年間(H24～)
 H27年度に長寿命化計画を策定後、長寿命計画に沿って修繕を実施する。

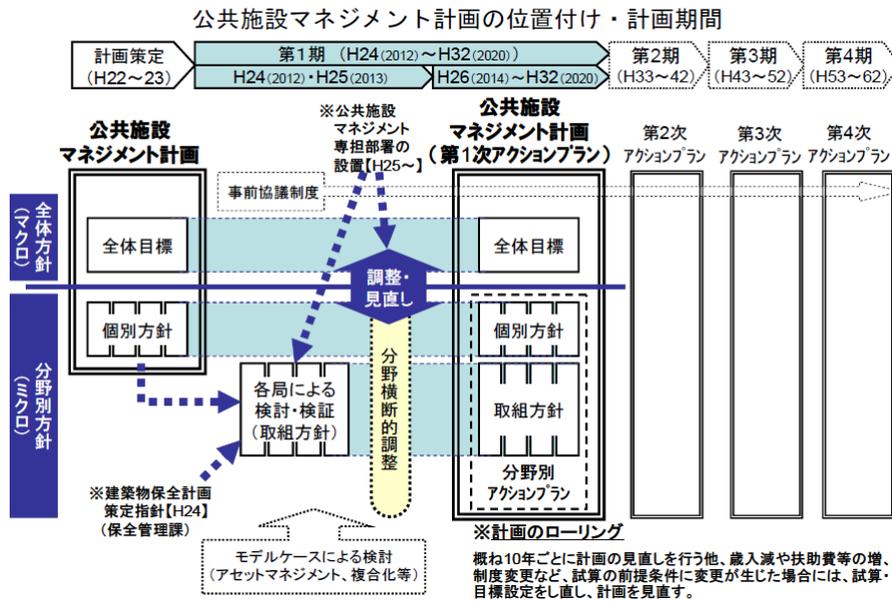


図3 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：さいたま市公共施設マネジメント計画・第1次アクションプラン)

○千葉市

- ・千葉市公共施設等総合管理計画（H27.5月）計画10年間
 千葉市資産経営基本方針で定める基本的な考え方で定める基本的な考え方にに基づき、全ての公共施設等を対象として、総合的かつ計画的な管理等に関する事項を定めている。

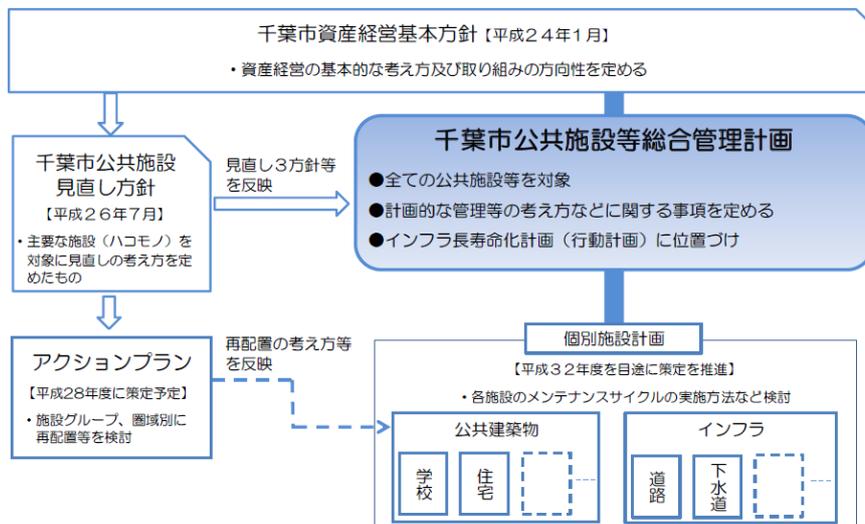


図4 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：千葉市公共施設等総合管理計画)

○横浜市

・横浜市公共施設管理基本方針（H27.3月）計画4年間

H26年8月に公表した中長期的な視点に立った総合的な保全・更新計画である「横浜市中期4か年計画 2014～2017」を推進し、総合的な公共施設の管理に取り組む指針を策定。

・横浜市公共建築物の再編整備の方針（素案）（H29.10月）

公共建築物の目標耐用年数を70年と定める。学校や市民利用施設等の建替が本格化する機会をとらえ、効率的・効果的に再編整備を進めていくための方針を策定している。

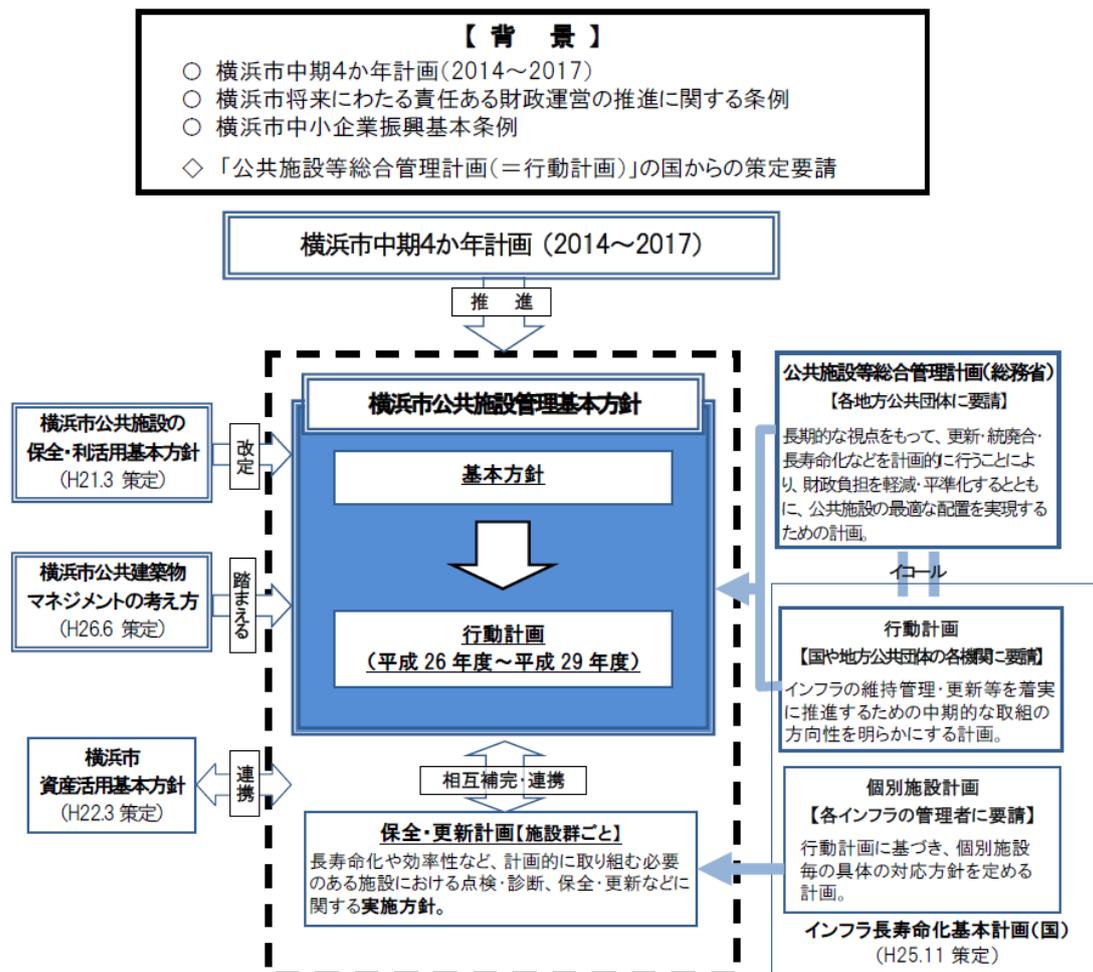


図5 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：横浜市公共施設管理基本方針)

○川崎市

・かわさき資産マネジメントカルテ（H26.3月）計画7年間

H23年度からH25年度にかけて策定された「川崎版 PRE 戦略 かわさき資産マネジメントプラン（第1期取組期間の実施方針）」に続く資産マネジメントの第2期取組期間の実施方針。用途別施設の状況において他政令指定都市のプール施設数を比較している。

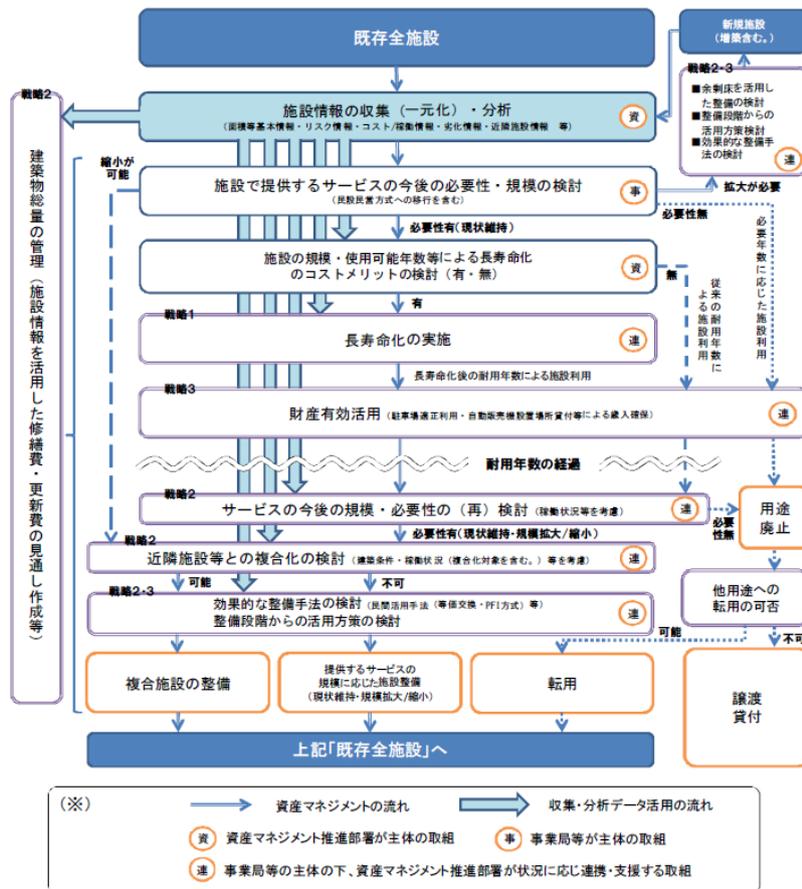
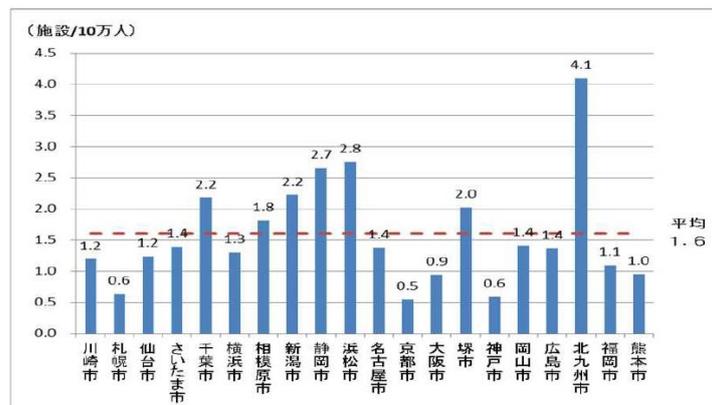


図6 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ



(出典) 施設数：平成23年度公共施設状況調査（プール）（総務省）
（水面に関する面積150㎡以上の施設が対象）

図7 人口10万人当たりのプール施設数

(出典：かわさき資産マネジメントカルテ)

○相模原市

- ・相模原市公共施設マネジメント取組方針（H23.5月）
- ・相模原市公共施設白書（H24.3月）
- ・相模原市公共施設マネジメント推進プラン（H29.3月）計画 25年間

施設配置の基本的な考え方を定め、地区ごとに実際に立地している施設について、地区の人口動向、施設の配置及び築年数の状況などから、現時点で想定される施設配置の方向性を示した。

表 3 プール施設配置の基本的な考え方

区分	施設配置の基本的な考え方	将来想定される施設配置の方向性	あらかじめ検討が必要な事項	想定される効果
○北市民健康文化センター（LCA国際小学校北の丘センター）、総合水泳場（さがみはらグリーンプール）、市民健康文化センター	更新の際は、民間施設の状況なども踏まえ、施設・サービスの在り方を検討する。	更新の際は、施設・サービスの在り方を検討	銀河アリーナについては、アイススケート場の適年化の検討の中で、プール施設の存続について検討する。	スポーツの振興、市民の健康増進などが期待できる。
○アイススケート場・プール（銀河アリーナ）	民設民営方式等民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して施設の再編を検討する。	民間の資金や経営能力などの活用を検討		

（出典：相模原市公共施設マネジメント推進プラン）

- ・相模原市公共施設等の総合的・計画的な管理に関する基本的な考え方（相模原市公共施設等総合管理計画（H29.5月）計画 10年間、以後 10年毎に検証

スポーツ施設の公共施設カルテを作成。プール施設の将来の配置については、民間施設の状況なども踏まえ、施設・サービスのあり方を検討する必要がある、としている。

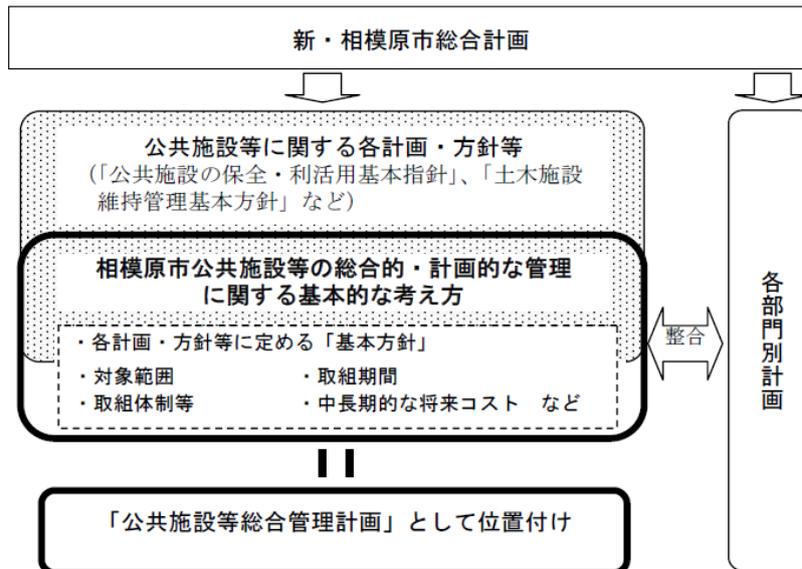


図 8 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

（出典：相模原市公共施設等の総合的・計画的な管理に関する基本的な考え方）

○新潟市

- ・新潟市財産経営推進計画基本方針編（H27.7月）計画 25年間
- ・新潟市財産経営推進計画公共施設マネジメント編（H27.7月）計画 25年間

全体的な維持管理経費抑制を課題としている。地域における身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の有効活用など、多機能化・複合化などについて検討するスポーツ施設の今後の施設配置や整備の在り方については、人口、利用状況、利用者ニーズ及び施設の老朽度などを勘案し、地域でのバランスを配慮しつつ、類似機能を持った施設の集約化などによる全体的な総量削減について検討する、としている。

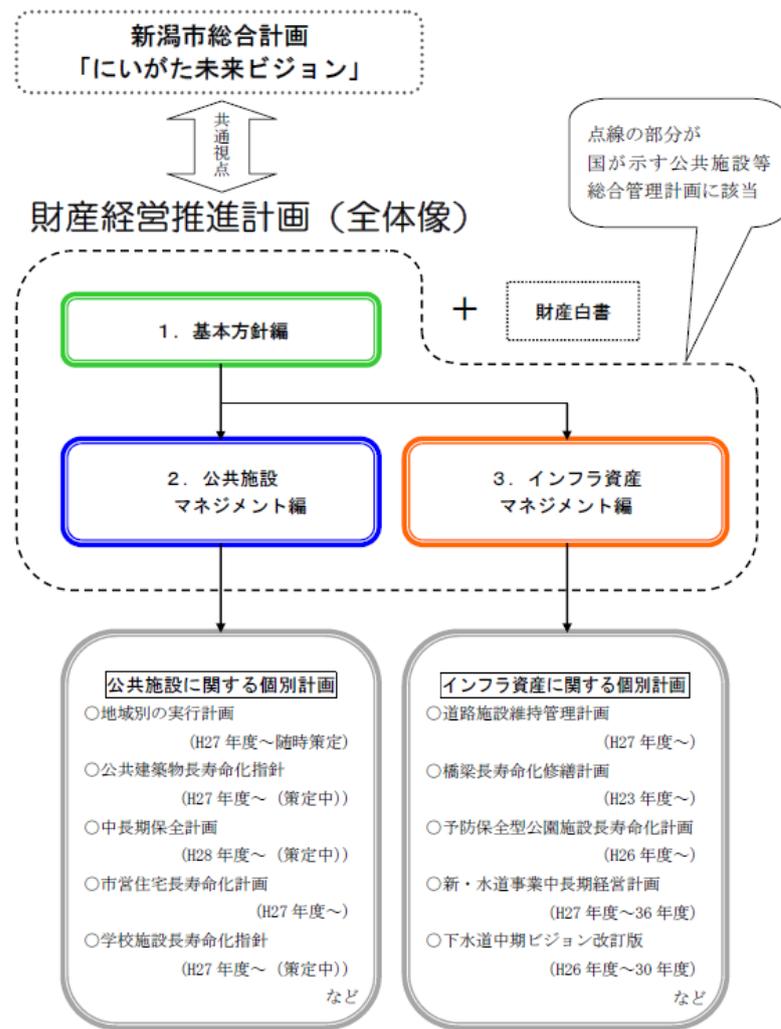


図9 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：新潟市財産経営推進計画公共施設マネジメント編)

○静岡市

・静岡市アセットマネジメント基本方針（H26.4月）計画 30年間

群別マネジメント方針としてスポーツ施設の今後のマネジメントの方向性を「継続・複合化・統廃合・民営化」としている。

・静岡市スポーツ推進計画（H27.3月）計画 8年間

老朽化した施設の改修や適切な保守点検など、静岡市アセットマネジメント基本方針に則り、施設の長寿命化等に取り組むとともに、市民が利用しやすいスポーツ環境の整備に努める。

・スポーツ施設配置適正化方針（平成 30 年パブリックコメントの公表）計画 30 年間

スポーツ施設の現状を整理し、スポーツ施設のストック適正化ガイドラインの策定フロー手順に則り、施設種別ごとの方向性を示す。屋内プールに関しては、維持費が高く、財務状況に問題があるため、ソフト事業の充実を図る。屋外プールに関しては、配置バランスが悪く、利用状況及び財務状況に問題がある施設は廃止を検討する、としている。

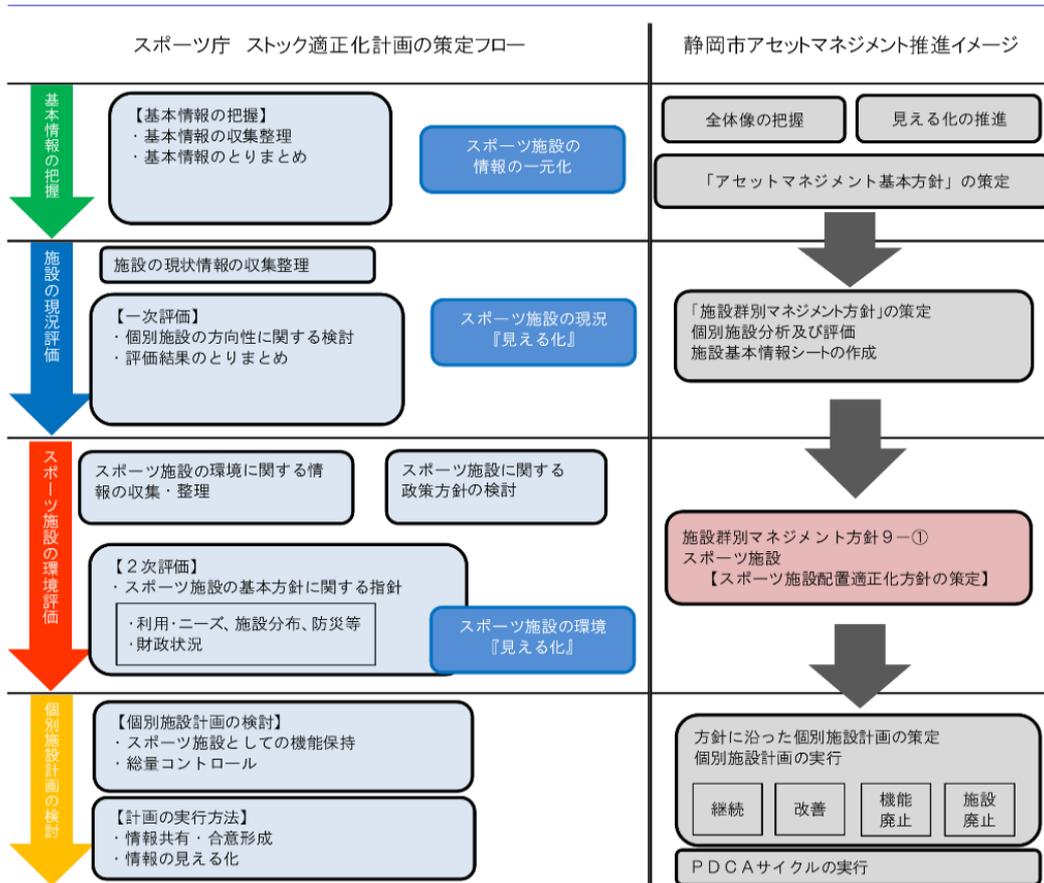


図 10 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：スポーツ施設配置適正化方針)

○浜松市

- ・浜松市公共施設総合管理計画（H28.3月）計画10年間
- ・浜松市公共建築物長寿命化計画（H29.9月）計画7年間

各用途別で必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とする。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、民間への移管や拠点的な施設として他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進め、最適な管理運営と長寿命化を進める。

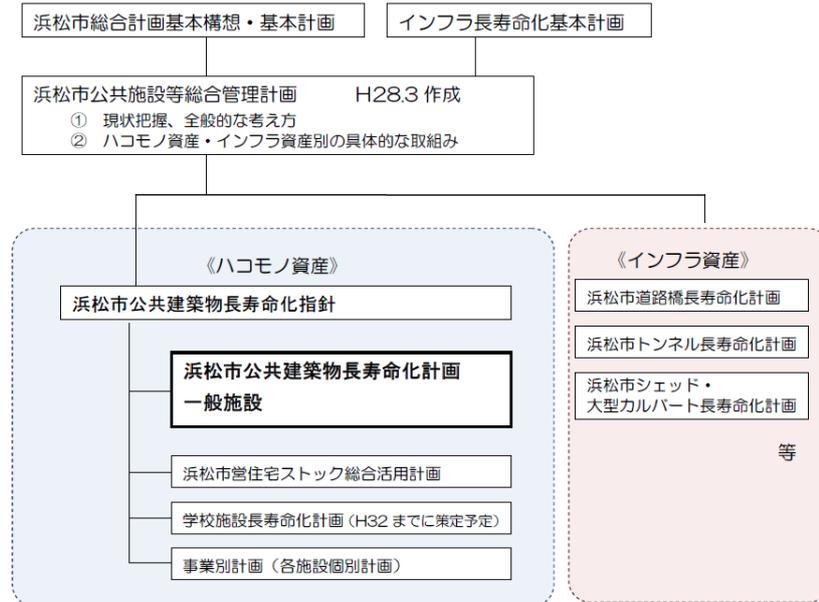


図11 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

（出典：浜松市公共建築物長寿命化計画）

○名古屋市

- ・市設建築物再編整備の方針（H27.9月）
- ・名古屋市アセットマネジメント推進プラン（第2期、H29.3月改訂）計画10年間

名古屋市アセットマネジメント基本方針に掲げた取り組みを推進するために建築物や公共土木施設等の資産の現状を明らかにし、今後の施設の維持管理・更新に関する基本的な事項をまとめている。

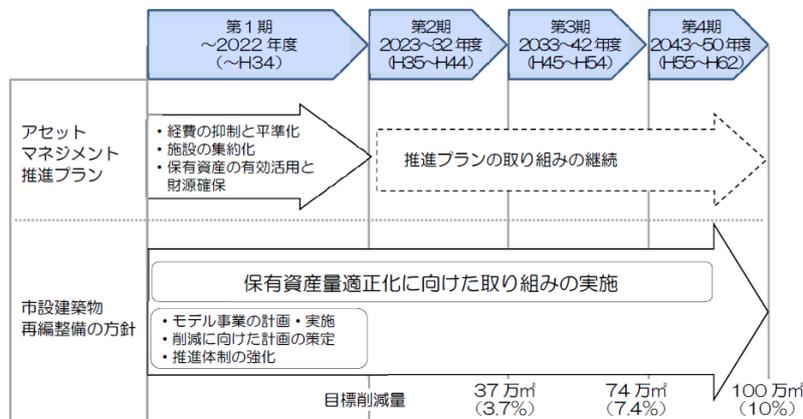


図12 保有資産量の適正化に向けた取り組みイメージ

（出典：市設建築物再編整備の方針）

○京都市

・京都市公共施設マネジメント基本計画（H27.3月改訂）計画10年間(第1期)

H26年3月に策定された「京都市公共施設マネジメント基本方針」の具体的な取組方策と今後策定する施設分野別計画の方針を定めている。施設機能別のサービス供給量の検証、再編・再整備に伴う市民サービスの向上や財政負担軽減の効果を検証するための分析を実施する。

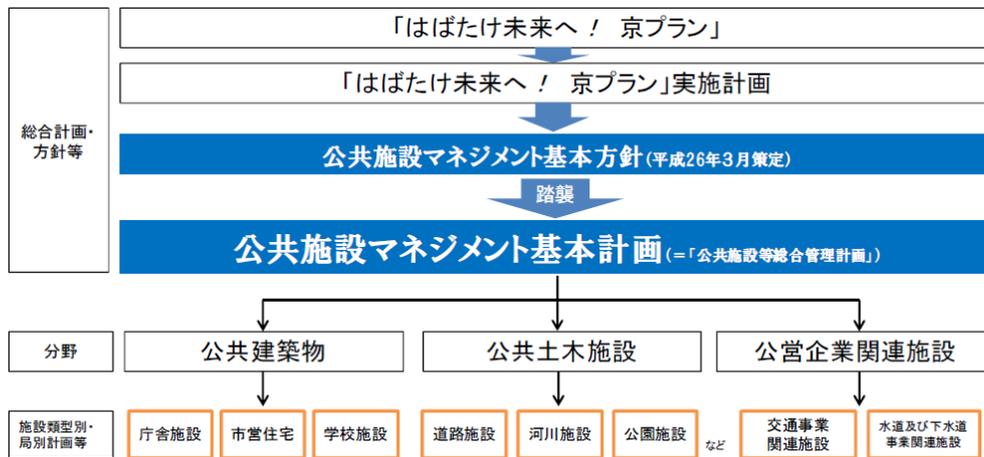


図13 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：京都市公共施設マネジメント基本計画)

○堺市

・堺市公共施設等総合管理計画（H28.8月）計画10年間

H25年6月に策定した「堺市市有施設等整備活用基本方針」に基づき、総合的な管理を推進するための計画を策定している。

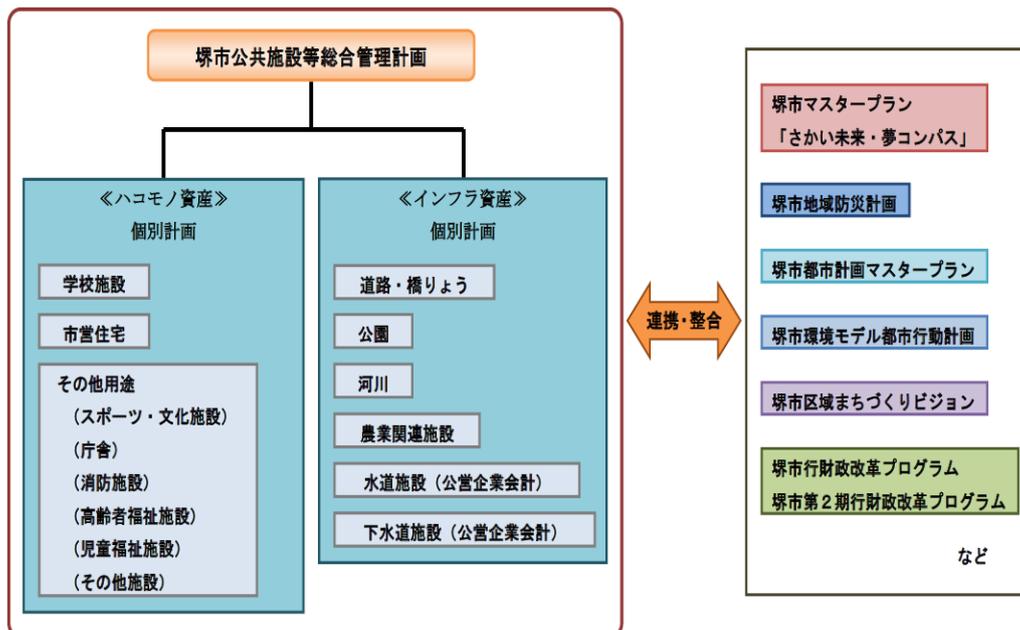


図14 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：堺市公共施設等総合管理計画)

○神戸市

・神戸市公共施設等総合管理計画（H28.3月）計画10年間

公共施設等の管理に関する基本的な推進方針を策定。阪神・淡路大震災後に新設や建替えなどを多く行ってきたことから、他の政令指定都市と比較して施設の平均築年数が比較的浅い。

○岡山市

・岡山市スポーツ推進計画（H24.4月）計画10年間

スポーツ基本計画に則り、ライフステージに見合ったスポーツ環境整備方針を策定。

・岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針（H26.12月）

総合管理計画策定に先立ち、長寿命化対象施設の評価・選定基準を策定。H27年度中に「市有施設管理支援システム」を構築し、施設情報の一元管理を実施。

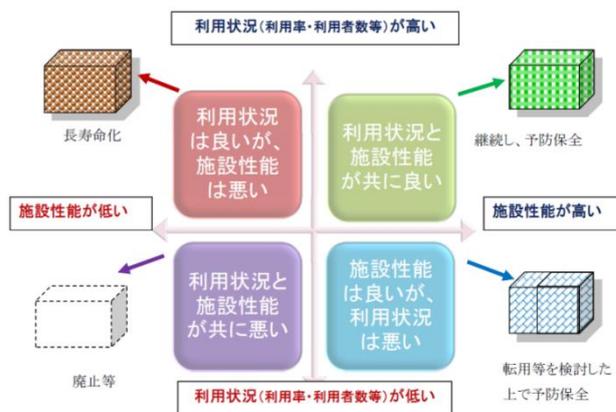


図15 長寿命化対象施設の評価・選定基準のイメージ

出典：岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針

・岡山市公共施設等総合管理計画（H29.3月）計画10年間

H27年度策定の「岡山市スポーツ施設整備方針」に基づき需要に応じた施設の配置と規模の適正化を進める。需要が見込まれないものは集約化等あり方を検討する。

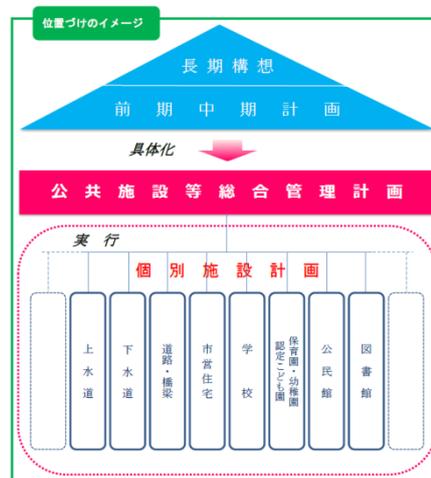


図16 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：岡山市公共施設等総合管理計画)

○広島市

- ・広島市公共施設等総合管理計画（H29.2月）計画10年間
施設種別毎に更新に関する基本的な考え方を策定する。

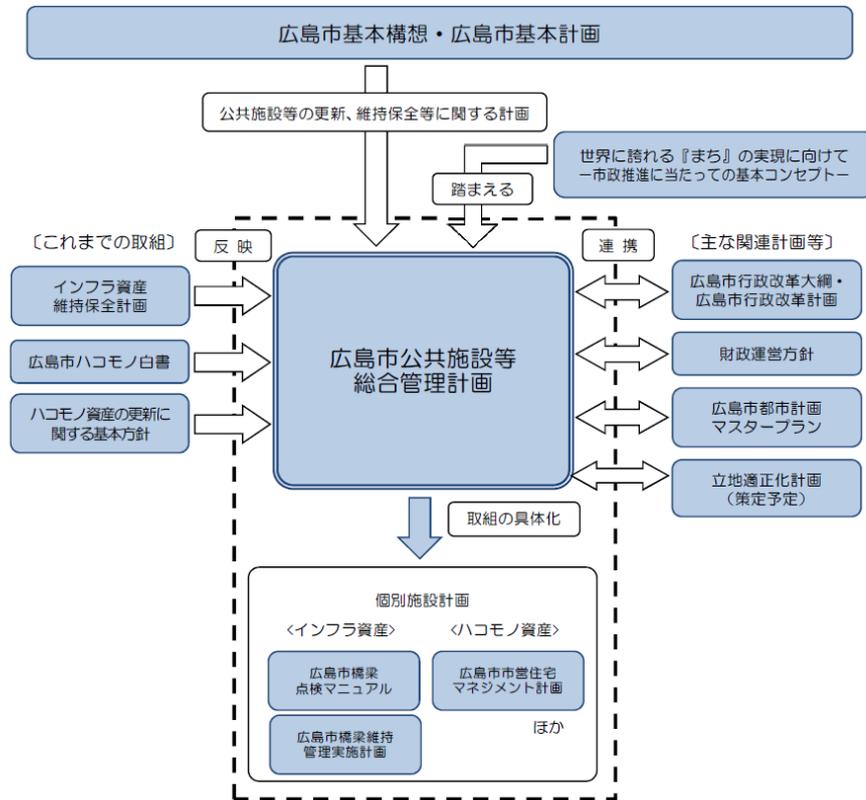


図 17 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

（出典：広島市公共施設等総合管理計画）

○北九州市

- ・北九州市公共施設マネジメント実行計画（H28.2月）計画10年間

施設分野別実行計画を策定。スポーツ施設の状況と現状の課題、適正配置の検討を記載。

「選択と集中」による施設の集約・拠点化、維持管理費の削減をスポーツ施設における公共施設マネジメントへの取組方針に掲げる。各施設を、①国際・全国大会などの大規模大会を誘致可能とする拠点施設、②県・市内大会などの一般的競技大会施設、③日頃の練習や健康づくりの場としてのその他施設に分類し、整備後30年を超え老朽化が進んだ施設については、集積度、施設規模等に配慮しながら、時期を捉えて見直しを進める。プール施設については、競技大会に対応可能な施設を除き、民間プールの活用や学校教育上支障にならない範囲で、可能な限り近隣の学校施設の開放などにより、廃止を検討する。

○福岡市

- ・福岡市アセットマネジメント基本方針（H20.9月）計画期間なし
- ・福岡市アセットマネジメント推進プラン（H29.6月）計画4年間

福岡市アセットマネジメント基本方針に基づき、今後4年間における重点取組みとして、各施設の個別施設計画の最適化を図るための推進プランを策定。プール施設は一般建築物として分類している。

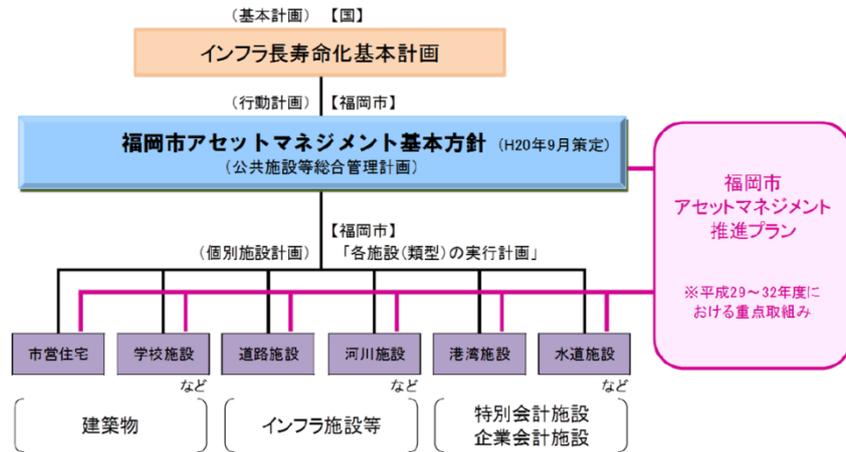


図 18 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：福岡市アセットマネジメント推進プラン)

○熊本市

- ・熊本市公共施設総合管理計画（H29.3月）計画40年間

熊本地震による公共施設等の被災状況を踏まえ、方針を検討。総合屋内プール以外の施設については利用状況に差があることから、利用活性化策について検討しながら施設毎の管理方針を定める。

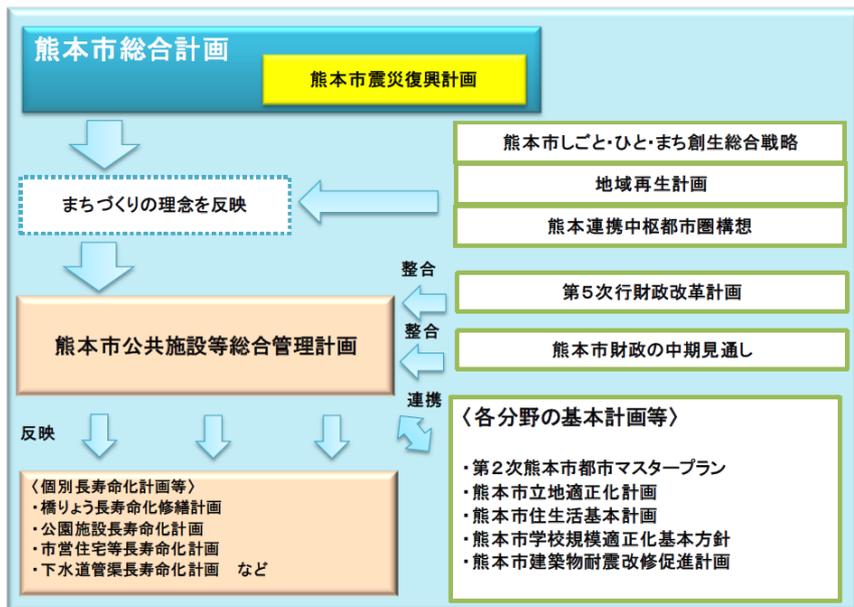


図 19 公共施設マネジメントに係る計画の位置づけ

(出典：熊本市公共施設総合管理計画)

1-3. ガイドラインの1次評価シートの作成

スポーツ施設のストック適正化ガイドラインに則り、1次評価シートの策定を行った。

1-3-1. 調査対象施設

対象施設は大阪市内プール施設 21 施設とした。全施設において築年数は 10 年～23 年と、比較的経年の少ない施設となっている。

表 4 調査対象施設

	施設名称	行政区	建築年	築年	構造	階数		延床面積 (㎡)
						地上	地下	
1	旭屋内プール	旭区	2002	16	SRC	8	1	4,694
2	阿倍野屋内プール	阿倍野区	2004	14	SRC	7	-	2,900
3	生野屋内プール	生野区	2000	18	RC	3	1	2,998
4	扇町プール	北区	2000	18	SRC	2	1	4,356
5	大阪プール	港区	1996	22	RC	2	2	25,137
6	下福島プール	福島区	2000	18	SRC	2	1	3,488
7	城東屋内プール	城東区	1998	20	SRC	3	1	3,297
8	住吉屋内プール(住吉スポーツセンター)	住吉区	2000	18	SRC	4	2	2,824
9	大正屋内プール(大正スポーツセンター)	大正区	1999	19	SRC	5	1	2,481
10	中央屋内プール	中央区	2001	17	SRC	3	1	3,083
11	鶴見緑地プール	鶴見区	1997	21	RC	2	1	4,449
12	真田山プール(天王寺スポーツセンター)	天王寺区	1998	20	RC	3	2	9,079
13	長居プール	東住吉区	2000	18	SRC	2	1	3,814
14	浪速屋内プール (浪速スポーツセンター・アイススケート場)	浪速区	2005	13	SRC	7	1	3,453
15	西屋内プール	西区	2004	14	RC	3	1	3,061
16	西成屋内プール(西成スポーツセンター)	西成区	1998	20	SRC	5	1	2,218
17	東成屋内プール	東成区	1998	20	RC	2	1	2,598
18	東淀川屋内プール	東淀川区	1995	23	SRC	4	1	5,000
19	平野屋内プール	平野区	2000	18	SRC	3	1	3,306
20	都島屋内プール	都島区	2005	13	RC	3	1	3,038
21	淀川屋内プール	淀川区	2008	10	RC	6	1	3,009

1-3-2. 調査対象施設位置図

対象施設の位置図を以下に示す。

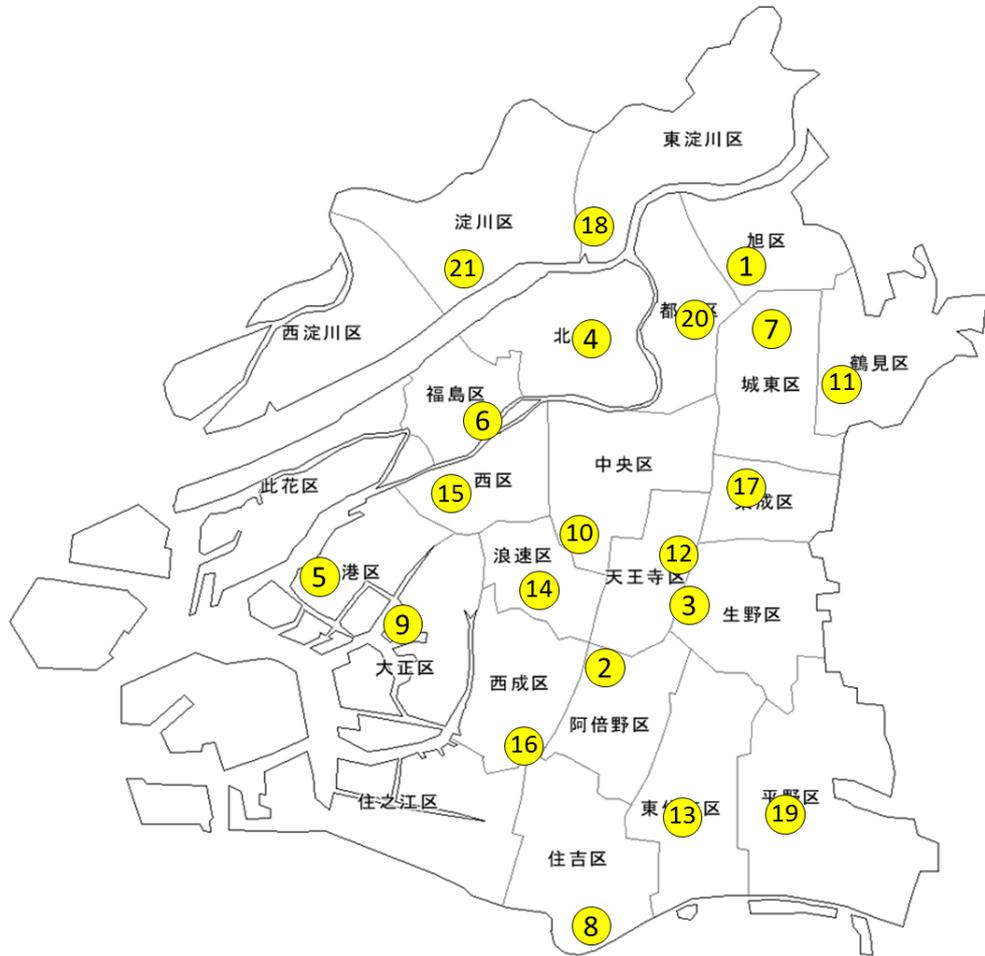


図 20 調査対象施設

1-3-3. 施設の現状情報の収集・整理

施設の現状を明らかにするために、「安全性・機能性」「耐震性」「経済性」の分析に関する基礎情報を収集・整理した。

○安全性・機能性に関する基礎情報

安全性については劣化状況が利用者や施設運営に与える影響を把握した。施設管理者にアンケートを行い収集した項目を以下に示す。

表 5 安全性・機能性に関する収集項目

項目		細目
安全性	経過年数	・竣工年からの経過年数
	躯体の安全性	・躯体の劣化状況（剝離，ひび割れ等の損傷）
	外被性能	・屋根及び外壁等からの漏水の有無 ・屋根の劣化状況（勾配屋根材，防水材の劣化） ・外壁材の劣化状況（剝離，落下の危険性の有無）
機能性	空間性能（建築）	・室空間に関する問題（広さ，高さ等） ・内装の劣化状況（天井，壁，床，建具等）
	室内環境性能（電気・機械）	・室内環境（空調，衛生，音，光）の状況 ・附帯設備（トイレ，シャワー，更衣室等）の整備状況 ・設備機器，配管等の劣化状況 ・運用に関する問題（設備の管理，運転等）
	その他	・バリアフリー対応の状況 ・省エネ対策の状況 ・災害対策の状況（避難スペース，備蓄，防災設備，トイレ，シャワー，更衣室等）
法令への適合状況		・建築基準法：特殊建築物等の定期調査報告 建築設備の定期調査報告昇降 機等の定期調査報告 ・消防法：消防用設備等点検の結果 ・電気事業法：自家用電気工作物の定期点検
屋外スポーツ施設の状況		・舗装の健全度（クレイ系，芝生，人工芝等） ・附帯施設の健全度（フェンス，スコアボード，ダグアウト，観覧席，外周壁等） ・附帯設備の健全度（照明，散水，排水等の設備） ・熱中症対策の状況（屋根，ひさし，木陰等の設置）
スポーツ施設の安全 対策	施設の安全対策	・屋内スポーツフロアの状況（すべり転倒，床板割れ，床金物の緩み等） ・水泳プールの安全管理（飛び込み，溺水，排水口吸入事故等）（※4） ・屋外スポーツコートの状況（平坦性の維持） ・特定天井対策の状況（※5） ・AED等の設置状況
	用具・器具の安全対策（参考）	・落下防止対策の状況（吊り下げ・壁面固定等） ・移動防止対策の状況 ・強化，防振対策の状況
	安全管理の体制（参考）	・安全管理マニュアルの整備及び周知徹底 ・教育及び訓練の実施状況

なお、安全性に関しては現地調査を行い、判定は学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック（文部科学省 H27.3 月改訂版）に準じて行った。調査項目及び内容は以下に示す。

表 6 調査概要一覧

調査実施方法		内容
仕様策定	■ヒアリング、事前準備	・打合せの上、建物部位別、設備別に評価基準を作成
建築調査	■屋根 防水層・笠木・ドレン・排水溝・伸縮目地・立上り部	・劣化・損傷状況の目視調査を実施
	■外壁 外装材（モルタル・タイル等）・窓・ガラス	・劣化・損傷状況の目視調査を実施
	■プール室 床・壁・天井	・損傷状況の目視調査を実施 ・必要に応じて脚立・高所作業台を使用して天井内の目視調査を実施
設備調査	■水質管理（衛生）設備調査 現状調査（水槽類・ポンプ類・衛生機器類）	・屋内外各部の主要な機器の劣化状況の目視調査を実施
	■室内環境（空調）設備調査 現状調査（熱源機器・空調機器類・送風機・ポンプ類）	・屋内外各部の主要な機器の劣化状況の目視調査を実施
	■消防設備機器調査 現状調査（自動火災報知設備・非常照明・誘導灯）	・屋内外各部の主要な機器の劣化状況の目視調査を実施

○経済性に関する基礎情報

経済性の分析のための基礎情報として、コスト（大規模改修費、管理運営経費、収入、利用者数）を収集した。

大規模改修費については公共施設等更新費用資産ソフトを活用した。

表 7 経済性に関する基礎情報の収集

項目	細目
改善コスト	今後の改修に係るコスト（大規模改修費、築後30年想定）
管理運営経費	人件費、事務費、管理費、光熱水費、事業経費、その他経費
収入	利用料金収入、事業収入
利用者数	利用者数

○耐震性に関する基礎情報

本対象施設は全て新耐震基準が適用されている。

1-3-4. 施設の現状情報に基づく個別施設の方向性に関する検討

「安全性・機能性」、「経済性」、「耐震性」の評価結果から施設の方向性と整備手法を検討した。

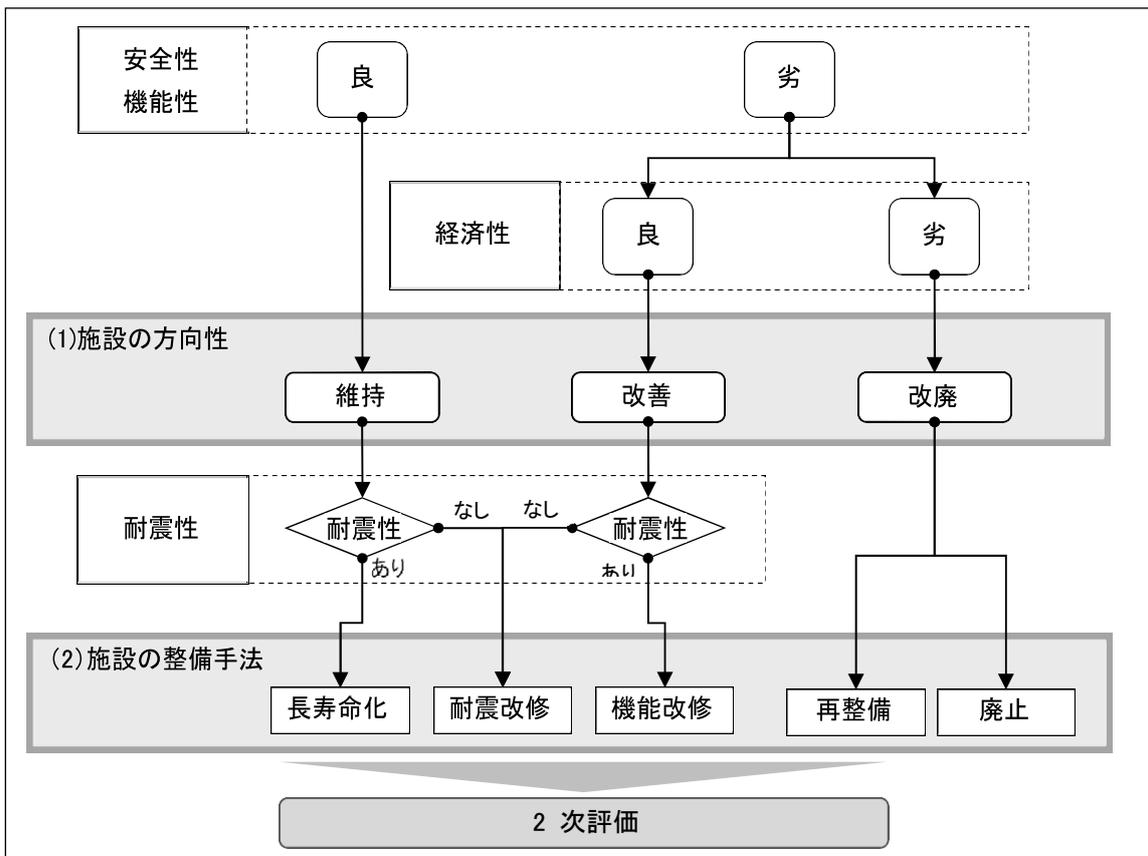


図 21 個別施設の方向性の検討（1次評価）のフロー

1-3-5. 1次評価シート

各施設へのヒアリングシート及び1次評価結果を示す。各施設において一部劣化している施設があるが、1次評価結果は全ての施設において施設の方向性を「維持」と判定した。

〇〇プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	〇〇プール	写真・備考	
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別			
建設	竣工年			年
	供用開始年			年
	設計者			
	施工会社			
	運営形態	指定管理者		
	その他			
規模・構造	敷地面積			m ²
	延床面積		m ²	
	建築面積		m ²	
	構造			
	PH階		階	
	地上階		階	
	地下階		階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ			

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	2018年	
		躯体の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	剥離、ひび割れ等の損傷状況
		漏水の有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	漏水の有無
	機能性	屋根の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	勾配屋根材、防水材の劣化状況
		外壁の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	剥離、落下の危険性の有無、劣化状況
		室空間に関する問題	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	広さ、高さ等の問題の有無
		内装の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	天井、壁、床、建具等の劣化状況
		室内環境の状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	空調、衛生、音、光等の劣化状況
		付帯設備の整備状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	トイレ、シャワー、更衣室等の劣化状況
		設備機器の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	設備機器の劣化状況
		運用上の問題	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	設備の管理、運転等の問題の有無
		バリアフリーの対応	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	バリアフリー対策の実施有無
		省エネ対策の状況	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	LED化等省エネ対策の実施有無
		(有の場合具体的記述)		
	法令適合性	災害対策の状況	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	避難計画の有無
		12条点検の是正有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	是正箇所の場合該当箇所を添付願います
		消防点検の是正有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	是正箇所の場合該当箇所を添付願います
	屋外運動施設 (屋外プール)	自家物点検の是正有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	是正箇所の場合該当箇所を添付願います
		舗装の健全度	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	アスファルト等の劣化状況
		附帯施設の健全度	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	プール柵、スライダー、フェンス等の劣化状況
		附帯設備の健全度	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	照明、散水、排水設備等の劣化状況
	安全対策	熱中症対策の状況	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	ひさし等の設置有無
		トレーニングルームの状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	滑り転倒対策、床板割れ等の状況
		水泳プールの安全管理	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	飛び込み、溺水、排水口吸込事故対策等
		特定天井対策の状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	特定天井落下対策の実施有無
		AED等の設置状況	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	AEDの設置有無
		落下防止対策の状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	吊り下げ、壁面固定状況
移動防止対策の状況		<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	トレーニング機器類の固定状況	
安全管理マニュアルの整備		<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	安全管理マニュアルの有無	
その他	訓練の実施状況	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	訓練の実施有無	
経済性	改善コスト	更新修繕費	円/年 概算	
	維持管理コスト	運営維持管理費	円/年 H28実績、円/年	
		光熱水費	円/年 H28実績、円/年(指定管理料含む)	
	収入	利用料金	円/年 H28実績、人/年	
	その他			
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	<input type="checkbox"/> 新 / <input type="checkbox"/> 旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	
	その他			
その他特記事項				

アンケート様式 (参考)

01.旭屋内プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	旭屋内プール		
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内		
建設	竣工年	2002	年	
	供用開始年	2002	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	4,695	m ²	
	建築面積	4,359	m ²	
	構造	SRC		
	PI階	1	階	
	地上階	8	階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ			
	その他			

施設の現況評価(1次評価)				
項目		細目	回答	備考
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	16年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	■無 / □有	漏水無し
		屋根の劣化状況	■良 / □劣	劣化度 ii
		外壁の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度 iv 一部ひび割れあり
	機能性	室空間に関する問題	■無 / □有	
		内装の劣化状況	■良 / □劣	
		室内環境の状況	■良 / □劣	
		付帯設備の整備状況	□良 / ■劣	ろ過ポンプベース発錆、腐食
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	プール室天井内照明器具発錆
		運用上の問題	■無 / □有	
		バリアフリーの対応	□有 / ■無	
		省エネ対策の状況	■有 / □無	節水器具導入
		災害対策の状況	■有 / □無	
		法令適合性	12条点検の是正有無	□無 / ■有
	消防点検の是正有無		□無 / ■有	自火報1箇所、誘導灯設備2箇所 ※修繕予定
	自家物点検の是正有無		■無 / □有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	□良 / □劣	
		附帯施設の健全度	□良 / □劣	
		附帯設備の健全度	□良 / □劣	
		熱中症対策の状況	□有 / □無	
	安全対策	トレーニングルームの状況	■良 / □劣	
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	岩綿吸音板使用、過去に天井落下事故あり
		AED等の設置状況	■有 / □無	2F監視員室
		落下防止対策の状況	■良 / □劣	
		移動防止対策の状況	■良 / □劣	
		安全管理マニュアルの整備	■有 / □無	
訓練の実施状況	■有 / □無	年2回実施		
経済性	改善コスト	大規模改修費	938,996,000	※概算
	管理運営経費	管理運営経費	185,966,436	H28実績、円/年
		(うち光熱水費)	46,081,779	H28実績、円/年
	収入	利用料金収入+事業収入	74,326,358	H28実績、円/年(業務代行料除く)
利用者数	利用者数	163,228	H28実績、人/年	
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性			□有 / ■無	

02.阿倍野屋内プール

基本情報				現況写真	
施設	施設名称	阿倍野屋内プール		 	
	施設種別	スポーツ施設			
	屋内外の別	屋内			
建設	竣工年	2004	年		
	供用開始年	2004	年		
	運営形態	指定管理者			
規模・構造	延床面積	2,900	m ²		
	建築面積	3,016	m ²		
	構造	SRC			
	PI階	1	階		
	地上階	7	階		
その他の機能	防災計画上の位置づけ				
	その他				

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	14年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	■無 / □有	漏水無し
		屋根の劣化状況	■良 / □劣	劣化度 ii
		外壁の劣化状況	■良 / □劣	劣化度 ii
	機能性	室空間に関する問題	■無 / □有	
		内装の劣化状況	□良 / ■劣	4階機械室内床面ひび割れ等あり
		室内環境の状況	■良 / □劣	
		付帯設備の整備状況	□良 / ■劣	床タイル磨耗
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	経年劣化に伴う腐食、排煙窓破損あり
		運用上の問題	■無 / □有	
		バリアフリーの対応	□有 / ■無	手すり等は設置済み
		省エネ対策の状況	■有 / □無	H29年度よりLED設置、節水器の導入
		災害対策の状況	■有 / □無	
		法令適合性	12条点検の是正有無	□無 / ■有
	消防点検の是正有無		■無 / □有	
	自家物点検の是正有無		■無 / □有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	□良 / □劣	
		附帯施設の健全度	□良 / □劣	
		附帯設備の健全度	□良 / □劣	
		熱中症対策の状況	□有 / □無	
	安全対策	トレーニングルームの状況	■良 / □劣	
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	過去に天井落下事故あり
		AED等の設置状況	■有 / □無	
		落下防止対策の状況	■良 / □劣	
		移動防止対策の状況	■良 / □劣	
		安全管理マニュアルの整備	■有 / □無	
訓練の実施状況	■有 / □無			
経済性	改善コスト	大規模改修費	580,080,000 ※概算	
	管理運営経費	管理運営経費	145,722,310 H28実績、円/年	
		(うち光熱水費)	28,435,645 H28実績、円/年	
	収入	利用料金収入+事業収入	84,923,584 H28実績、円/年(業務代行料除く)	
利用者数	利用者数	172,654 H28実績、人/年		
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		□有 / ■無		

03.生野屋内プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	生野屋内プール		
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内		
建設	竣工年	2000	年	 
	供用開始年	2000	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	2,999	m ²	
	建築面積	1,210	m ²	
	構造	RC		
	PI階		階	
	地上階	3	階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ			
	その他			

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	18年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	■無 / □有	漏水無し
		屋根の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iii 表層一部浮きあり
		外壁の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iv タイルひび割れあり
	機能性	室空間に関する問題	■無 / □有	
		内装の劣化状況	□良 / ■劣	変色・しみ等、劣化あり
		室内環境の状況	□良 / ■劣	空調・スピーカーの不具合あり
		付帯設備の整備状況	□良 / ■劣	長期使用による劣化あり
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	ろ過装置不具合の頻度が高い
		運用上の問題	□無 / ■有	空調故障による利用者への影響あり
		バリアフリーの対応	■有 / □無	
		省エネ対策の状況	□有 / ■無	
		災害対策の状況	■有 / □無	
		法令適合性	12条点検の是正有無	□無 / ■有
	消防点検の是正有無		□無 / ■有	誘導灯・自火報不具合あり、交換予定
	自家物点検の是正有無		■無 / □有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	□良 / □劣	
		附帯施設の健全度	□良 / □劣	
		附帯設備の健全度	□良 / □劣	
		熱中症対策の状況	□有 / □無	
	安全対策	トレーニングルームの状況	■良 / □劣	
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	天井吊ボルト下地材錆あり
		AED等の設置状況	■有 / □無	
		落下防止対策の状況	■良 / □劣	
		移動防止対策の状況	■良 / □劣	
		安全管理マニュアルの整備	■有 / □無	
訓練の実施状況	■有 / □無			
経済性	改善コスト	大規模改修費	599,770,000 ※概算	
	管理運営経費	管理運営経費	127,801,339 H28実績、円/年	
		(うち光熱水費)	25,892,146 H28実績、円/年	
	収入	利用料金収入+事業収入	50,342,460 H28実績、円/年(業務代行料除く)	
利用者数	利用者数	118,148 H28実績、人/年		
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		□有 / ■無		

04.扇町プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	扇町プール		
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内/屋外		
建設	竣工年	2000	年	  
	供用開始年	2000	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	4,356	m ²	
	建築面積	2,817	m ²	
	構造	SRC		
	階		階	
	地上階	2	階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ		階	
	その他		階	

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	18年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	■無 / □有	漏水無し
		屋根の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iv 防水層劣化あり
		外壁の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iv 各所ひび割れあり
	機能性	室空間に関する問題	■無 / □有	
		内装の劣化状況	□良 / ■劣	照明器具取り付け部に腐食あり
		室内環境の状況	■良 / □劣	
		付帯設備の整備状況	■良 / □劣	
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	ポンプ、配管等に劣化あり
		運用上の問題	■無 / □有	
		バリアフリーの対応	■有 / □無	
		省エネ対策の状況	■有 / □無	ガス機器運転時間の見直し
		災害対策の状況	■有 / □無	
		法令適合性	12条点検の是正有無	□無 / ■有
	消防点検の是正有無		□無 / ■有	誘導灯バッテリー不良、交換予定
	自家物点検の是正有無		■無 / □有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	□良 / ■劣	床面ゴムチップ劣化あり
		附帯施設の健全度	■良 / □劣	
		附帯設備の健全度	■良 / □劣	
		熱中症対策の状況	■有 / □無	
	安全対策	トレーニングルームの状況	■良 / □劣	
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	岩綿吸音板使用、過去に天井落下事故あり
		AED等の設置状況	■有 / □無	
		落下防止対策の状況	■良 / □劣	
		移動防止対策の状況	■良 / □劣	
		安全管理マニュアルの整備	■有 / □無	
訓練の実施状況	■有 / □無			
経済性	改善コスト	大規模改修費	871,248,000 ※概算	
	管理運営経費	管理運営経費	170,011,873 H28実績、円/年	
		(うち光熱水費)	41,777,827 H28実績、円/年	
	収入	利用料金収入+事業収入	116,912,169 H28実績、円/年(業務代行料除く)	
利用者数	利用者数	196,155 H28実績、人/年		
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		□有 / ■無		

05.大阪プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	大阪プール		 
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内		
建設	竣工年	1996	年	
	供用開始年	1996	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	25,138	m ²	
	建築面積	7,779	m ²	
	構造	RC		
	PH階		階	
	地上階	2	階	
	地下階	2	階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ			
	その他	※H30年度 25mプール吊天井脱落対策工事実施予定		

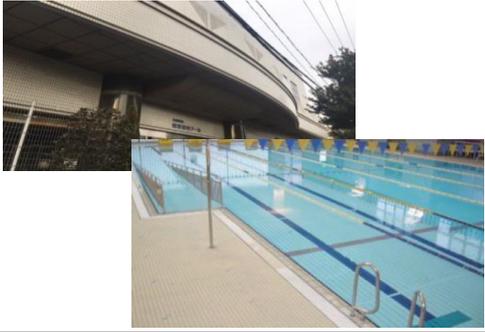
施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	22年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	□無 / ■有	漏水箇所あり
		屋根の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iii 屋根膜支持ボルト腐食 シール劣化
		外壁の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iv パネル切り板の浮き
	機能性	室空間に関する問題	□無 / ■有	メイン50mプールの天井高く、夏季の空調効率が悪い
		内装の劣化状況	□良 / ■劣	天井シミ、壁面の汚れ・経年劣化、床面の隆起等あり
		室内環境の状況	□良 / ■劣	スピーカー経年劣化により使用不可、遮光カーテン開閉不可
		付帯設備の整備状況	□良 / ■劣	シャワー器具の劣化他あり
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	空調設備他経年劣化あり
		運用上の問題	■無 / □有	
		バリアフリーの対応	■有 / □無	
		省エネ対策の状況	■有 / □無	利用者エリア照明のLED化
		災害対策の状況	■有 / □無	
	法令適合性	12条点検の是正有無	□無 / ■有	
		消防点検の是正有無	■無 / □有	不良箇所H29年度改修実施
		自家物点検の是正有無	■無 / □有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	□良 / □劣	屋外施設なし
		附帯施設の健全度	□良 / □劣	〃
		附帯設備の健全度	□良 / □劣	〃
		熱中症対策の状況	□有 / □無	〃
	安全対策	トレーニングルームの状況	□良 / □劣	トレーニング施設なし
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	排水溝フェンスあり
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	H30年度改修工事予定
		AED等の設置状況	■有 / □無	
		落下防止対策の状況	■良 / □劣	落下防止ワイヤーあり
		移動防止対策の状況	■良 / □劣	
安全管理マニュアルの整備		■有 / □無		
訓練の実施状況		■有 / □無	年2回実施	
経済性	改善コスト	大規模改修費	5,027,586,000 ※概算	
	管理運営経費	管理運営経費	436,554,207 H28実績、円/年	
		(うち光熱水費)	111,387,663 H28実績、円/年	
	収入	利用料金収入+事業収入	131,320,817 H28実績、円/年(業務代行料除く)	
利用者数	利用者数	173,856 H28実績、人/年		
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		□有 / ■無		

06.下福島プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	下福島プール		
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内/屋外		
建設	竣工年	2000	年	 
	供用開始年	2000	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	3,488	m ²	
	建築面積	2,345	m ²	
	構造	SRC		
	PI階		階	
	地上階	2	階	
地下階	1	階		
その他の機能	防災計画上の位置づけ			
	その他			

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	18年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	□無 / ■有	漏水跡あり
		屋根の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度v トップライト割れ・シール劣化あり
		外壁の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度iii 塗膜劣化あり
	機能性	室空間に関する問題	■無 / □有	
		内装の劣化状況	■良 / □劣	
		室内環境の状況	■良 / □劣	
		付帯設備の整備状況	■良 / □劣	
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	各種機器経年劣化あり
		運用上の問題	□無 / ■有	設備機器経年劣化多数あり
		バリアフリーの対応	■有 / □無	
		省エネ対策の状況	■有 / □無	照明管球の間引き、ボイラー運転時間の短縮・温度設定変更
	法令適合性	災害対策の状況	■有 / □無	
		12条点検の是正有無	□無 / ■有	排煙窓、非常照明に不良あり 他
		消防点検の是正有無	□無 / ■有	非常放送設備マイク不良他 交換予定
	屋外運動施設 (屋外プール)	自家物点検の是正有無	□無 / ■有	各計器指示値に誤差有
		舗装の健全度	□良 / ■劣	クッションマットに劣化有
		附帯施設の健全度	■良 / □劣	
		附帯設備の健全度	■良 / □劣	
	安全対策	熱中症対策の状況	■有 / □無	
		トレーニングルームの状況	■良 / □劣	
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	岩綿吸音板使用、天井吊ボルト錆あり
		AED等の設置状況	■有 / □無	
落下防止対策の状況		■良 / □劣		
移動防止対策の状況		■良 / □劣		
経済性	安全管理マニュアルの整備	■有 / □無		
	訓練の実施状況	■有 / □無		
	改善コスト	大規模改修費	697,600,000	※概算
	管理運営経費	管理運営経費	155,087,690	H28実績、円/年
(うち光熱水費)		34,167,689	H28実績、円/年	
利用者数	収入	利用料金収入+事業収入	115,629,414	H28実績、円/年(業務代行料除く)
	利用者数	利用者数	176,992	H28実績、人/年
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		□有 / ■無		

07.城東屋内プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	城東屋内プール		
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内		
建設	竣工年	1998	年	
	供用開始年	1998	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	3,297	m ²	
	建築面積	1,359	m ²	
	構造	SRC		
	PI階		階	
	地上階	3	階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ			
	その他	※H30年度 吊天井脱落対策工事実施予定		

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	20年	
		躯体の劣化状況	■良 / □劣	※目視調査
		漏水の有無	■無 / □有	
		屋根の劣化状況	■良 / □劣	劣化度 ii
		外壁の劣化状況	□良 / ■劣	劣化度 iii 一部ひび割れ
	機能性	室空間に関する問題	■無 / □有	
		内装の劣化状況	□良 / ■劣	
		室内環境の状況	□良 / ■劣	空調の不具合が頻繁にあり
		付帯設備の整備状況	□良 / ■劣	長期使用による劣化あり
		設備機器の劣化状況	□良 / ■劣	ろ過装置・ボイラーの不具合あり
		運用上の問題	□無 / ■有	空調不具合による利用者への影響あり
		バリアフリーの対応	■有 / □無	
		省エネ対策の状況	■有 / □無	
		災害対策の状況	■有 / □無	
		法令適合性	12条点検の是正有無	□無 / ■有
	消防点検の是正有無		□無 / ■有	誘導灯不良 交換予定
	自家物点検の是正有無		■無 / □有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	□良 / □劣	
		附帯施設の健全度	□良 / □劣	
		附帯設備の健全度	□良 / □劣	
		熱中症対策の状況	□有 / □無	
	安全対策	トレーニングルームの状況	■良 / □劣	
		水泳プールの安全管理	■良 / □劣	
		特定天井対策の状況	□良 / ■劣	岩綿吸音板使用、天井吊ボルト下地材錆あり
		AED等の設置状況	■有 / □無	
		落下防止対策の状況	■良 / □劣	
		移動防止対策の状況	■良 / □劣	
		安全管理マニュアルの整備	■有 / □無	
訓練の実施状況	■有 / □無			
経済性	改善コスト	大規模改修費	659,408,000 ※概算	
	管理運営経費	管理運営経費	175,024,934 H28実績、円/年	
		(うち光熱水費)	31,244,655 H28実績、円/年	
	収入	利用料金収入+事業収入	126,108,237 H28実績、円/年(業務代行料除く)	
利用者数	利用者数	222,608 H28実績、人/年		
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	■新 / □旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	□無 / □有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	□無 / □有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		□有 / ■無		

08.住吉スポーツセンター・住吉屋内プール

基本情報			現況写真	
施設	施設名称	住吉スポーツセンター・住吉屋内プール		
	施設種別	スポーツ施設		
	屋内外の別	屋内		
建設	竣工年	2000	年	 
	供用開始年	2000	年	
	運営形態	指定管理者		
規模・構造	延床面積	2,824	m ²	
	建築面積	6,081	m ²	
	構造	SRC		
	PH階		階	
	地上階	4	階	
その他の機能	防災計画上の位置づけ			
	その他			

施設の現況評価(1次評価)				
項目	細目	回答	備考	
安全性 機能性	安全性	竣工からの経過年数	18年	
		躯体の劣化状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	※目視調査
		漏水の有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input checked="" type="checkbox"/> 有	漏水有(原因箇所不明)
		屋根の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input checked="" type="checkbox"/> 劣	劣化度 v 雨漏れあり
		外壁の劣化状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	劣化度 ii
	機能性	室空間に関する問題	<input checked="" type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	
		内装の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input checked="" type="checkbox"/> 劣	劣化しているが製造中止の部材が多く入手困難
		室内環境の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		付帯設備の整備状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input checked="" type="checkbox"/> 劣	トイレ赤外線センサー不具合あり
		設備機器の劣化状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input checked="" type="checkbox"/> 劣	耐用年数経過機器の不具合あり
		運用上の問題	<input checked="" type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	
		バリアフリーの対応	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	
		省エネ対策の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	
		災害対策の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	
		法令適合性	12条点検の是正有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input checked="" type="checkbox"/> 有
	消防点検の是正有無		<input type="checkbox"/> 無 / <input checked="" type="checkbox"/> 有	
	自家物点検の是正有無		<input type="checkbox"/> 無 / <input checked="" type="checkbox"/> 有	
	屋外運動施設 (屋外プール)	舗装の健全度	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		附帯施設の健全度	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		附帯設備の健全度	<input type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		熱中症対策の状況	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	
	安全対策	トレーニングルームの状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		水泳プールの安全管理	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		特定天井対策の状況	<input type="checkbox"/> 良 / <input checked="" type="checkbox"/> 劣	岩綿吸音板使用、天井吊ボルト下地材錆あり
		AED等の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	
		落下防止対策の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
		移動防止対策の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良 / <input type="checkbox"/> 劣	
安全管理マニュアルの整備		<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無		
経済性	訓練の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無		
	改善コスト	大規模改修費	564,828,000 ※概算	
	管理運営経費	管理運営経費	161,704,375	H28実績、円/年
		(うち光熱水費)	33,586,418	H28実績、円/年
	収入	利用料金収入+事業収入	84,067,529	H28実績、円/年(業務代行料除く)
利用者数	利用者数	178,830	H28実績、人/年	
耐震性	耐震基準	新耐震/旧耐震基準	<input checked="" type="checkbox"/> 新 / <input type="checkbox"/> 旧	
	耐震診断の実施	(旧耐震の場合)実施の有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	
	耐震改修の実施	(要改修の場合)実施の有無	<input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有	
施設の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 改廃	整備手法	<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 機能改修 <input type="checkbox"/> 再整備 <input type="checkbox"/> 廃止	
2次評価の必要性		<input type="checkbox"/> 有 / <input checked="" type="checkbox"/> 無		